

学校行事で育む 挑戦と協働の力

主幹教諭 鴨 下 晃 大

7月10日(金)に行われたセブンフェスティバルでは、子どもたちが自ら考え、仲間と協力しながら活動をつくり上げる姿が多く見られました。準備の段階から役割分担や話し合いを重ね、当日は互いの頑張りを認め合いながら運営する姿が印象的でした。

私は、6年学年主任として6年生児童と関わりながらセブンフェスティバルに臨みました。6年生では「セブンフェスティバル実行委員」を立ち上げ、学年としてどのような運営をしていくのか話し合いを重ねてきました。本校では、例年6年生のお店運営場所を体育館としてきた歴史があります。今年の6年生児童は、これまでの6年生の姿に強い憧れをもち、「自分たちも今までの6年生に負けないくらい周りを楽しませられるお店作りをしたい」という思いをもって臨みました。学級会を開き、使用する物品についてもクラス間で調整しながら、仲間と協力して準備を進めていました。自分たちで話し合い、役割を決め、よりよい運営を目指して挑戦する姿は、まさに最高学年らしい協働の力が発揮された場面でした。

一方、下学年の児童は、6年生が工夫して展開するお店を巡りながら楽しむとともに、その姿に憧れを抱いていたように思います。「いつか自分たちもあのように運営してみたい」という思いが芽生え、挑戦への意欲が自然と育っていくきっかけとなったことと思います。こうした憧れは、学年や世代をこえて受け継がれ、学校全体で挑戦と協働の文化が連鎖していく大切な基盤です。

2学期には、二大行事である運動と音楽会が予定されています。子どもたちが力を発揮するよい機会です。運動会では、練習の過程で仲間と励まし合いながら記録や演技に挑戦する姿が見られます。音楽会では、学級・学年で音を合わせる難しさと喜びを味わいながら、互いの良さを認め合う時間となります。どちらの行事も、当日の成果だけでなく、そこに至るまでの「過程」にこそ、挑戦と協働の力が育つ大きな価値があります。

学校行事は、単なるイベントではなく、学習と深く結びついた教育活動です。行事で培った挑戦する姿勢や協働する力は、教室での学びに戻り、授業での対話や課題解決の場面で生かされます。また、授業で身に付けた思考力や表現力が行事の場で発揮されることで、子どもたちの成長はさらに確かなものになります。このような行事と学習の往還が、子どもたちの学びを豊かにし、学校全体の成長につながります。

2学期も、子どもたちが挑戦を楽しみ、仲間と協働しながら成長していけるよう、職員一同で丁寧を支えてまいります。保護者の皆様には、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

8・9月 生活目標「規則正しい 生活をしよう」

新学期のはじまりです。「早寝早起き朝ごはん」のご協力をお願いします。

ハラスメント相談窓口

生活指導主幹・教務主幹

学年の学習予定

◆生活目標：規則正しい生活をしよう

低	1 年	2年	3年	4年	5年	6 年	さくら	中高
国語	・おむすびころりん ・こえをあわせてよもう ・みんなにしらせよう ・ことばをみつけよう	・雨のうた ・どうぶつ園のじゅうい	・仕事のくふう、見つけたよ ・こんな係がクラスにほしい ・ローマ字 ・ちいちゃんのかげおくり	・詩を味わおう ・パンフレットを読もう ・いろいろな意味をもつ言葉 ・ローマ字 ・ごんぎつね	・どちらを選びますか ・新聞を読もう ・文章に説得力をもたせるには ・たずねびと	・せんねん まんねん 名付けられた葉 ・いちばん大事なものは ・インターネットでニュースを読もう	習熟度別学習 A みんなにしらせよう おはなしをよもう B ことばあつめ、物語文を読もう、劇遊びをしよう C 言葉の学習、漢字テスト D 言葉の学習・説明文を読もう	国語
算数	・どちらがながい ・わかりやすくせいいりしよう ・10 よりおおきいかず	・計算のくふう ・たし算とひき算のひっ算	・あまりのあるわり算 ・大きい数のしくみ	・わり算の筆算 ・倍の見方	・図形の角を調べよう ・整数の性質を調べよう	・拡大図と縮図 ・データの調べ方	習熟度別学習 A どちらがながい あわせていくつ B 時計の読み方・計算 C 文章問題、面積 D 小数の計算	算数
生活	・はなをさかせよう ・なつをさがそう ・なつとあそぼう	・うごくうごくわたしのおもちや	社会 ・市の人々の工夫	・風水害からくらしを守る	・くらしを支える工業生産 ・自動車をつくる工業	・武士の世の中へ ・願いを実現する政治 ・今に伝わる室町文化	生活単元学習 2組 風水害からくらしを守る 3組 色々な産業を知ろう	社会
			理科 ・動物のすみか ・たねまき(花の観察)	・夏の終わり ・雨水のゆくえ	・いろいろな花のつくり ・流れる水のはたらきと土地の変化	・月と太陽 ・水よう液の性質	生活単元学習 1組 いきものとなかよし 2組 季節、観察 3組 ものの溶け方	理科
音楽	・けんばんハーモニカ ・ミッキーマウスマーチ	きよくに合った歌い方	音楽会において ・声の響きを意識して歌おう	音楽会において 「テキーラ」	音楽会において 「アラジンメドレー」	音楽会において 「バックトゥザフューチャー」	1～2年生 たのしくたおう、けんばんハーモニカ 4～6年生 日本の歌、みんなの歌	音楽
図工	・えのぐでたのしもう	・ともだちハウス ・でこぼこはっけん	・のこぎりギコギコ	・手作りパーカッション	・電のこを使つて	・墨と水から広がる世界	1組 ペットん コロコロ 2組 造形遊び、季節の工作 3組 季節の工作	図工
					・ひとはりに心をこめて	・思いを形にして生活を豊かに	生活単元学習 3組 裁縫の練習・紙刺しゅう	家庭
体育	・走の運動遊び ・表現リズム遊び	・走の運動遊び ・表現リズム遊び	・体づくり運動 ・走・跳の運動 ・表現運動	・短距離走 ・表現運動 ・マット運動	・短距離走 ・表現運動 ・けがの防止	・短距離走 ・ダンス ・病気の予防	<低> ・鬼遊び・体づくり運動 <高> ・ボール運動・体づくり運動	体育
道徳	・感謝 ・公正、公平な態度 ・善悪の判断 ・学校生活の充実	・よりよい学校生活 ・善悪の判断	・自然愛護 ・生命の尊さ	・節度節制 ・感謝 ・相互理解、寛容	・節度、節制 ・正直、誠実 ・礼儀	・規則の尊重 ・善悪の判断、自律、自由と責任 ・正直、誠実 ・相互理解、寛容	1組・自然愛護・感謝 2組 生命の尊さ、自然愛護 3組 善悪の判断	道徳
			・Unit4 I like blue.	・Unit4 What time is it?	・Unit4 He can run fast. She can do Kendama.	・Unit4 My summer vacation.	・アルファベット ・animal Quiz.	外国語活動
			・地域の防災を考えよう	・「もしもに備える」わたしたちの防災	・広告小学校	・自分の未来を広げよう	・4 年 わたしたちの防災 5・6年 防災を考えよう。 自助・共助・公助	総合

学年からのお知らせ

1年 ●持ち物のお願い ・あさがおの鉢（保護者の方が元場所まで）【8月25日(火)から8月31日(月)】 ・絵具セット・鍵盤ハーモニカ【8月28日(金)まで】 ・水遊び容器 【9月4日（金）までに容器】 （水遊びは9月9日実施） ・10月に算数「かたちあそび」で空き箱を使います。1人3個前後空き箱を持ってくるようにお願いします。（日程は後日連絡します。）	2年 ●鍵盤ハーモニカは8月中に、絵の具は9月の第一週までに学校に持ってくるようにお願いいたします。 ●図工「ともだちハウス」では、空き箱やペットボトルキャップなどを使用します。クラスルームに、教科書の例を送ります。参考にしながらお子さんと相談し、必要なものを持たせてください。 ●生活「うごくうごくわたしのおもちゃ」では、紙コップや牛乳パック、豆腐の空き容器ペットボトルキャップなどを使用します。クラスルームに、教科書の例を送ります。参考にしながらお子さんと相談し、必要なものを持たせてください。よろしくをお願いいたします。
3年 ●9月に社会科の学習の一環でスーパーマーケット見学へ行きます。歩いて井口グラウンド近辺のスーパーマーケットまで移動します。水筒の準備をお願いします。 ●道具箱・音楽バック・絵の具は8月中に学校へ持ってくるようにお願いします。習字セットは、習字の学習をする際に学校へ持ってくるように話しています。それまではご自宅で保管をお願いします。	4年 ●道具箱・音楽バック・絵の具セットの中を確認し、整理整頓、記名をしてください。8月中に持ってくるようにお願いします。 ●9月9日（水）は研究授業の為、1・2組は5時間授業となります。下校が14：45ごろとなる予定です。
5年 ●社会科見学の日程 9月17日（木）に日産車体湘南工場、相模川ふれあい科学館を見学することとなりました。当日は見学時間の関係で、7時35分に校庭集合の予定です。詳細はしおりにてご連絡いたします。	6年 ●9月9日（水）に研究授業が行われます。 6年1組と3組は、この日5h授業となり、下校が14:45ごろとなる予定です。 ●卒業アルバムの撮影を以下の日程で予定しています。 ・8月31日（月）個人写真、集合写真（学年）、委員会写真 ※思い出の品、70周年記念Tシャツ持参 ・9月14日（月）集合写真（学級）、クラブ写真 それぞれ予備日が設定されています。欠席等で撮れなかった場合は、予備日にて撮影します。 ●第四中学校の部活動見学が8月28日（金）より可能です。詳細は別途配布されますお便りをご覧ください。また、第四中学校での授業体験も9月17日（木）に予定されています。後日配布される案内をご覧ください。 ●9月5日（土）の学校公開にて保健の授業を行います。「飲酒の害」について学ぶためにアルコールパッチテストを実施しようと考えています。テストの実施を希望されない場合は、連絡帳にて担任までお知らせください。
さくら学級 ●さくら学級宿泊学習について…11月5日(木)、6日(金)に、さくら学級宿泊学習を実施します。 保護者説明会を9月29日(火)15：00～15：40 さくら学級B教室で行います。その日は、4時間授業となります。どうぞよろしくお願いいたします。	

ポプラ教室より

ポプラ教室担当

ポプラ教室は、学校生活にうまくとけ込めなかったり、学習が思うように進まなかったり、友達とうまく関われなかったりする様な場合に手だてを考え、自信をもって学校生活が送れるように指導する教室です。通常の学級に在籍しながら週に1～2時間、校内にあるポプラ教室に通います。課題に応じて個別や小集団での指導を行います。苦手なことにスモールステップで挑戦したり、自分の良さに気づき伸ばしたりするために、子ども一人ひとりに合わせた学習内容を設定しています。

相談も随時行っております。お子さんのコミュニケーション・行動面などで気になることがありましたら、担任の先生を通してご相談ください。

自助・共助・公助

生活指導担当

昨年度の3月14日(土)に、「学園防災フェスティバル」が行われました。午前中は、地域の方をはじめ多くの団体のご協力による「ミニ防災訓練」と防災授業を行いました。午後は、三小体育館で四中の吹奏楽、三小の合唱、そして七小の和太鼓の演奏やフォトコンテストの表彰、各校授業の報告がありました。午前中の授業で、四中生が避難所のテント設営を実演したり、防災倉庫の中に入っているものを説明したりしてくれました。実際に学校が避難所になった場合、どのように避難してきた人たちを割り振っていくかを体験できる「HUGゲーム」を中学2年生が行い、その様子も見学しました。有事の際は、同じ地域に住む者同士の協力が必要になってきます。中学生も立派な【共助】の一役を担う頼もしい存在です。

学校では毎月、火災や地震、風水害を想定した「避難訓練」を行っています。避難の際には、防災頭巾をかぶらせ、おさないかけないしゃべらないもどらないの約束を守るよう指導しています。しかし、一人でいる時にも災害は起きます。その時に少しでも慌てずに自分ができることを考えて行動できるように、各学年「防災教育」の授業を行っています。9月5日(土)の学校公開でも1時間ずつ防災に関する授業を公開します。「様々な見学や体験を通して、児童の防災に関する知識と実践力、防災意識の向上を図る。」「ミニ防災訓練を学校と地域の関係団体が協働で実施し、訓練の様子を公開することで、児童・家庭・地域のつながりを深める一助とする。」「ことをねらいとしています。まずは、食料の備蓄や家族との連絡手段を確認するなど、保護者の方々にとっても、【自助】の部分を考える機会になれば幸いです。

～ 学校からのお知らせ ～

運動会の練習について

10月17日(土)の運動会に向けて、9月下旬ごろから練習が始まります。まだまだ残暑厳しく、気温の高い日が続いています。安全に気を付けながら練習を進めてまいります。ご家庭でも以下の点をご確認ください。

- 汗拭きタオルや水筒の準備をお願いします。(運動会まで中身はスポーツドリンクでも構いません。)
- 練習が何日か続くこともあります。体育着ではないTシャツや短パンなどを持ってきて練習に参加することもできます。ご家庭の判断でご準備ください。なお、Tシャツは安全のためボタンやフード、ファスナーがついていないものをご準備ください。

「健康・元気チャレンジ」について

2学期が始まり、子どもたちが元気に学習や運動会の練習に取り組むことができるように、生活リズムを意識させたいと考えています。その一つの取り組みとして、今年度も、日本学校保健会から配布された、「健康・元気チャレンジ」のリーフレットを活用し、日々の生活リズムを整えます。2学期の身体計測時に、リーフレットの説明や取り組み方について保健指導を行い、配布します。配布された学年から取り組んでください。

9月8日(火)に回収いたします。保護者の方の声掛けや励ましなどご協力をよろしくお願いいたします。

毎号、三鷹中央学園各校の様子が分かる、HPのQRコードを掲載します。
ぜひ、各校の取り組みをご覧ください。

三鷹中央学園 通信 三鷹中央学園第2回学園研究会

7月22日(水)、学園会議において、CS教職員合同熟議が行われました。コミュニティ・スクール委員、地域の方々、教職員が参加し、「子どもたちの地域への愛着や貢献意識を高めるために」をテーマに、12のグループに分かれて熟議を行いました。

熟議では、子どもたちがどのような場面で地域とつながり、地域に貢献しているのかを共有するとともに、その価値を子どもたち自身が実感できるようにするための方策について活発に話し合いました。また、小・中学校の9年間を見通しながら、発達段階に応じてどのような経験を積み重ねることが大切かについても意見を交わしました。学びを深めるとともに、学園生のめざす姿である「地域・社会に貢献する人」の育成に向けた方向性を共有することができました。

学園各校の様子「三小」



学園各校の様子「七小」



学園各校の様子「四中」

